



風間浦保育所幼年消防クラブ

村の花鳥木魚



はまなす かもめ



ひば あんこ

村民憲章

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

広報

2024
No.581
7 月号

カザマウラ

KAZAMAUURA

消防団定期観閲式

旧易国間小学校グラウンドを主会場に举行されました。
下、人員、服装、機械器具点検及びむつ市消防団大畑消防団音
たたくさんの声援が贈られました。
を旧易国間小学校グラウンドに移し表彰式が行われました。
よる元気いっぱいの演技で会場がより一層盛り上がり、団員
露されました。
に感謝すると共に、いつ起きるかわからない災害や火災に日



分列行進



機械器具点検



観閲者入場



幼年消防クラブによるはしご登り



むつ市消防団大畑消防団音楽隊

受賞者

総務大臣表彰

・消防功労者表彰

本部団長

駒嶺 敏昭

消防庁長官表彰

・永年勤続功労章

第四分団副分団長

浜辺 市男

青森県知事表彰

・永年勤続功労章

第二分団部長

工藤 元春

第三分団団員

根戸内 力

日本消防協会会長表彰

・勤続章

第三分団団員

鈴木 裕之

青森県消防協会会長表彰

・功労章

第三分団団員

鈴木 裕之

・勤功章

第二分団部長

坂本 一久

第三分団分団長

蛸島 英樹

・永年勤続章二十五年

第二分団部長

工藤 元春

第三分団団員

根戸内 力

令和6年度風間浦村



団長謝辞

令和6年度風間浦村消防団定期観閲式が、6月2日(日)にはじめに、易国間本通りにおいて駒嶺消防団長の指揮の楽隊の演奏と共に団員の分列行進が行われ、沿道の観客から引き続き、一斉放水が易国間川河川敷で行われ、次に会場続いて行われた風間浦保育所幼年消防クラブの皆さんによる纏振り演技やポンプ操法では、日頃の訓練の成果が披露された。村民のくらしの安全・安心を支える消防団員の日々の活動頃から備えておきましょう。



纏振り演技



一斉放水



ポンプ操法



幼年消防クラブによるはしご登り

- ・ 永年勤続章二十年
 - 本部副団長 駒嶺 祐大
 - 第三分団分団長 蛸島 英樹
 - 第三分団部長 木下 清
- ・ 永年勤続章十五年
 - 第二分団副分団長 佐賀 亮
- ・ 永年勤続章十年
 - 第三分団班長 工藤 修己
 - 第一分団団員 中村 優人
 - 第二分団班長 高瀬 晋平
- ・ 優良団員章
 - 第二分団団員 齊藤 洋人
 - 第四分団団員 阿部 明男
- ・ 風間浦村長感謝状
 - 元第一分団団員 岩谷 紀孝
 - 元第二分団団員 岩崎 貴弘
 - 元第三分団副分団長 蛸島 巨
 - 元第三分団団員 前田 稔
- ・ 永年勤続退団者
 - 元第一分団団員 岩谷 紀孝
 - 元第二分団団員 岩崎 貴弘
 - 元第三分団副分団長 蛸島 巨
 - 元第三分団団員 前田 稔



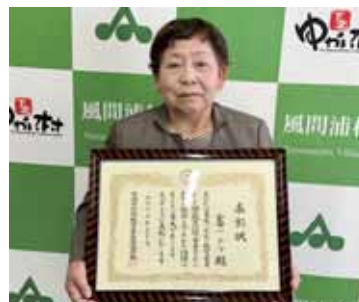
金田一テツ氏 全国市町村教育委員会連合会・青森県市町村連絡協議会 功労者表彰受賞

令和5年3月31日をもって、風間浦村教育委員会委員を退任された金田一テツ氏が、「全国市町村教育委員会連合会功労者表彰」と「青森県市町村教育委員会連絡協議会表彰」を受賞されました。

6月10日（月）に風間浦村役場にて伝達式が行われ、富岡村長から表彰状が手渡されました。

金田一氏は、平成25年3月から令和5年3月31日までの11年の長きにわたり、風間浦村教育委員、教育長職務代理者として、本村の教育行政の発展にご尽力されました。

この度の受賞、誠にありがとうございます。



交通死亡事故ゼロ3,600日間達成

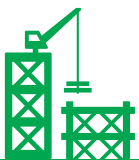


当村では令和6年6月2日午前0時をもって、交通死亡事故ゼロ記録3,600日間を達成しました。

村交通安全対策協議会と村交通安全母の会に6月6日（木）、青森県警察本部において、県警本部長並びに県交通安全母の会会長より表彰状が授与されました。

表彰にあたり、村交通安全対策協議会 北館智明会長は「村は国道の道路幅が狭く民家も密集している場所もあるため、村民は常日頃から交通安全には気を配っている。今後は観光客や仕事で村を通行される運転者への交通安全啓発活動が課題だと感じている。」村交通安全母の会 蛸島佳子会長は「マスコット作成や啓発物品の配付など、地道な活動がこの記録に結びついていると思うので、今後も村民一丸となってこつこつと続けていきたい。」とそれぞれ感想を述べました。

村では、今後も村民の皆様をはじめ、関係機関等と連携した交通安全啓発等の取り組みを実施していき、交通死亡事故ゼロ継続の記録を更新していくことを目指してまいりますので、村民の皆様一人ひとりがこの記録を誇りにしながら、今後も交通安全を心掛け、「安心・安全」なまちづくりにご協力いただきますようお願いいたします。



庁舎建設通信 Vol.8



～役場庁舎・消防庁舎建設に向けて～

新役場庁舎・消防庁舎建設
造成工事がスタート

役場庁舎等整備事業造成工事

契約額：2億3,727万円

請負者：株式会社渋田産業

新しく移転整備する役場庁舎及び消防庁舎の開庁を令和8年秋頃を計画し、建設用地の造成工事がスタートします。

造成工事の内容

- ◆伐採・伐根工 庁舎建設用地にある樹木を伐採・伐根します。
- ◆敷地造成工 不良土の掘削、用地を平らにするための切土工事、盛土工事などの造成工事を行います。
- ◆残土処理工 庁舎建設等に適さない不良土や、切土工事によって不要となった残土を用地外へ搬出します。
- ◆防風柵設置・高木植栽工
防風柵や高木を植栽することでプライバシーの保護や防風対策につなげます。
- ◆配水管布設工 用地内への水道配水管を敷設します。
- ◆消火栓設置工 用地内に3基の消火栓を設置します。

工事現場及び農道周辺は、工事車両の通行や騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

新庁舎に対する意見や問い合わせはいつでも受け付けておりますので、庁舎建設担当までお寄せください。

【お問合せ先】

風間浦村 総務課（庁舎建設担当） ☎0175-35-2111



後期高齢者医療被保険者の皆さまへ

【「限度額適用・標準負担額減額認定証」及び「限度額適用認定証」の更新】

被保険者で住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。

また、被保険者で同じ世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる方は、医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、一つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなります。

現在これらの認定証を交付されている方で、所得状況等によって引き続き認定される方には、8月から使用する新しい認定証を7月中に郵送します。更新手続きの必要はありません。

新たにこれら認定証の交付を希望する方は、被保険者証を持参の上、税務国保課で手続きしてください。

【令和6年度の保険料】

(1) 令和6年度保険料について

均等割額 [被保険者全員が納める額] 46,800円	+	所得割額 [所得に応じて納める額] 基礎控除後の所得(※1)× 9.90%(所得割率)※2	=	保険料額 (限度額80万円) ※3
---	---	---	---	--------------------------------

◎令和6年度の保険料は、担当課から7月中にお届けする保険料額決定通知書でご確認ください。

※1 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額(43万円)を差し引いた額です。

※2 基礎控除後の所得が58万円以下の方は所得割率9.20%

※3 昭和24年3月31日以前に生まれた方、または障害認定により資格取得した方は73万円

(2) 令和6年度保険料の軽減措置について

◆所得が低い方の軽減

- 同一世帯内の被保険者及び世帯主の所得額の合計に応じて、均等割額の軽減が受けられます。令和6年度は次のとおりとなります。

世帯の所得額の合計	軽減割合
43万円+10万円×(給与所得者など(※4)の数-1)以下	7割
43万円+(29.5万円×被保険者の数)+10万円×(給与所得者など(※4)の数-1)以下	5割
43万円+(54.5万円×被保険者の数)+10万円×(給与所得者など(※4)の数-1)以下	2割

※4 給与所得者等

(給与所得を有する者または、公的年金等に係る所得を有する者が2人以上いる世帯に適用)

◆被用者保険の被扶養者であった方の軽減 ※5

- 後期高齢者医療に加入してから2年間は、均等割額が5割軽減されます。
- 世帯の所得が低い方は、より高い均等割額の軽減(7割軽減)が受けられます。
- 所得割額の負担はありません。

※5 被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

【お問合せ先】風間浦村 税務国保課 国保グループ ☎0175-35-2111

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

「風間浦村にここにおむつ支援事業」のご案内

令和6年7月から乳幼児期の子育て世帯を支援するための事業として、紙おむつの支給を行います。

【支給対象者】 令和3年4月2日以降に生まれた村内に住所を有する乳幼児及び、風間浦保育所に村外から入所している乳幼児。（村外から風間浦保育所に入所している乳幼児は、保育所での使用分を支給対象とします。）

【支給期間】 出生後、風間浦村にここにおむつ支援事業の申請があった月から3歳到達年度末までとします。

【必要な手続き】 支給申請書を風間浦村 村民生活課窓口へご提出願います。

【支給内容】

①風間浦保育所への支給

- ・入所中の乳幼児が保育所内で使用する分として村から保育所へ直接支給します。

②自宅使用分の支給

（保育所へ入所中の乳幼児） ⇒

2歳の誕生日まで1か月2パック、以後3歳到達後の年度末までは1パック支給します。

（保育所未入所の乳幼児） ⇒

2歳の誕生日まで1か月3パック、以後3歳到達後の年度末までは2パック支給します。

※自宅使用分の受け渡しは、原則1か月ごとに「げんきかん」にて行います。

（巡回訪問の予定があるご家庭には職員が持参します）

なお、受け取り後にサイズ変更を希望する場合、未開封のおむつに限り交換可とさせていただきます。

※対象者には別途お知らせいたします。

【お問合せ先】 風間浦村 村民生活課 ☎0175-35-3111

ゴミの減量化にご協力をお願いします

ゴミの量が減ると、処分に係る費用が軽減され、更には処分によるCO₂の排出やエネルギーの使用量の抑制にもなり、環境保全にも繋がります。

中でも食品廃棄物等と言われる生ゴミは、約70～80%が水分と言われており、水分を無くすだけでもゴミの減量化に大きく繋がります。

生ゴミの減量化として「三角コーナーや排水口に水切りネットをセットして絞る」「水気を切った生ゴミは、新聞紙などに包んで乾燥させる」等が挙げられます。

- ①食材を無駄なく使い切る
- ②料理を残さず食べ切る
- ③生ゴミの水気を切る

三つの「切る」を実施し、ゴミの減量化を目指しましょう！



【お問合せ先】 風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

風間浦消防分署からのお知らせ

今年も暑い夏が予想されています。熱中症にお気を付けてください！！

【熱中症が疑われる人を見かけたら「主な応急処置」】

- ・エアコンが効いている室内や、風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難する
- ・衣服をゆるめ、からだを冷やす（首のまわり、脇の下、足の付け根等）
- ・水分、塩分の補給を

自力で水分がとれない、応答がおかしい時は、ためらわずに119番へ！！

【お問合せ先】 風間浦消防分署 ☎0175-35-2101



あなたも参加 わたしもやります “交通安全” 令和6年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 令和6年4月30日現在

	4月中	年間累計	死者の 状態	年齢別	高齢者の死者（65歳以上の人）	10人（+2）
発生	161件 （-3）	695件 （-157）		夜	夜間の死者	6人（+1）
死者	7人 （+6）	16人 （+4）		状態別	歩行者の死者	9人（+2）
傷者	181人 （-13）	816人 （-199）		シート ベルト	自動車乗車中の死者 非着用死者	6人（+3） 4人（+3）

※（ ）内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」 15日は「高齢者交通安全の日」

7月21日(日)～31日(水)

夏の交通安全県民運動

運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールへの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動の重点

- 1 歩行者の交通ルール遵守の徹底と安全運転意識の向上
- 2 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 3 飲酒運転の根絶と妨害運転等の防止

夏期は、子どもや高齢者の交通安全、自転車利用中の交通事故、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。

電動キックボードや自転車を利用する際は、左側通行などのルールを守るとはもちろん、自分の命を守るため、ヘルメットを忘れずに着用しましょう。
ドライバーの皆さんは、スピードを控え、お酒を飲んだら絶対に運転しないでください。

交通ルールとマナーを守り、交通事故をなくしましょう。



むつ科学技術館だより

【シアター上映のご案内】

- 10:00～ 15:00～
名作童話大全集「ねむりの森の姫（他2話）」
 - 12:00～
偉人たちの夢 不屈の細菌学者「野口英世」
- ＜場 所＞コミュニケーションシアター

【つくってたいけん工作教室のご案内】

- ＜開催日＞土曜日・日曜日・祝日開催
- ＜開催時間＞10:00～ 15:00～
「紙コップ飛行機をつくろう！」
- ※参加費・予約不要
- ＜場 所＞つくってたいけん工作コーナー

【たのしい実験教室のご案内】

- ＜開催日＞毎週日曜日開催
- ＜開催時間＞①11:00～ ②14:00～
- ＜内 容＞①「超低温の世界を調べよう」
②「真空の世界を調べよう」
- ＜場 所＞1階探求コーナー

【お問合せ先】

- むつ科学技術館
- ☎0175-25-2091
- ☎0175-25-2092
- 《URL》<http://www.jmsfmm1.or.jp/msm.htm>

● 大間高校の取組の紹介

大間高校については、青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画（令和5年度～令和9年度）において「地域校」として配置していますが、今年度は42人の新入生を迎え入れました。

大間高校では、更なる活性化を目指して学校と地域等が一体となって教育環境の充実にに向けた取組を行っていますので、その取組の一部についてご紹介します。

【学校の取組】

- 全学年を対象にした公務員対策講習会の開催
- メンター制度※を取り入れた全教員による個別の学習支援
- 地域の外部人材を活用したキャリア教育の充実
- 「めんちょ活動部」による観光客を歓迎する旗振りや高校生カフェの実施
- ※メンター制度とは、進学を目指す1・2学年の生徒に対して、家庭学習の習慣を身に付けられるよう担当教員による指導を行うこと。

【地域等の取組】

- スタディサブリを活用した学習環境の整備
- 進学模試や公務員模試等に係る経費の補助
- 資格取得を目指す生徒の受検に係る経費の補助
- 総合的な探究の時間等における地域人材を活用した出前授業等の実施

引き続き、地域の皆様のご協力を得ながら、大間高校の魅力化に向けて取り組みます。

大間高校のHPへはこちらから ⇒  地域校についてははこちらから ⇒ 

【お問合せ先】青森県教育庁高等学校教育改革推進室 ☎017-734-9866

● 地域の魅力再発見 ～下北ジオパークを巡る旅～

下北地域の小学生を集い、薬研・ちぢり浜・仏ヶ浦の3ヶ所のジオサイトを巡る旅を開催します。1グループ10人程度が一丸となり、クイズを解きながら下北ジオパークを巡り、楽しく学びます。高校生や大人のスタッフが旅をサポートいたします。夏の思い出を一緒に作りましょう。

詳細はQRコードからご確認ください。

- | | | | |
|---------------------------|---------|-------|------------------|
| 【申込締切】 | 8月5日（月） | 【開催日】 | 8月17日（土） |
| 【料 金】 | 2,000円 | 【対 象】 | 小学生 |
| 【定 員】 | 30名程度 | 【場 所】 | むつ市ウェルネスパーク駐車場集合 |
| 【申込方法】 申込はQRコードからご確認ください。 | | | |



【お問合せ先】（一社）むつ青年会議所 地域振興委員会 赤松 ☎090-2955-0457

● 下北美術展「展覧会・出展作品募集」について

【第74回下北美術展覧会（児童・生徒の部）】

むつ・下北管内小・中学校の児童・生徒の入賞作品を展示します。絵画・版画・書道の作品約600点が展示されますので、ぜひ、この機会にご観覧ください。

<開催日> 8月3日（土）～8月18日（日）

<開催時間> 午前9時から午後5時まで

<場 所> むつ市中央公民館

【第55回下北美術展（高校・一般の部）出展作品募集】

<種 別> 絵画・写真・書道

<出品資格> ・むつ市、下北郡内の町村に在住する方または勤務する方
・むつ市、下北郡内の高校に在学する生徒
・むつ市、下北郡出身の方

<募集期間> 9月10日（火）～9月17日（火）※（搬入）

<開催時間> 午前9時から午後5時まで

<場 所> むつ市中央公民館、川内公民館、大畑公民館、脇野沢公民館、大間町教育委員会、東通村教育委員会、風間浦村中央公民館、佐井村中央公民館

【お問合せ先】下北地方公民館連絡協議会（むつ市中央公民館内）☎0175-24-1224

● 2024海の事故ゼロキャンペーン

7月16日～7月31日は海の事故ゼロキャンペーン期間につき、①～③を徹底しましょう

- ①小型船舶の事故防止（発航前点検・見張りの徹底）
- ②大型船舶の事故防止（見張りの徹底・船舶間コミュニケーションの促進）
- ③ライフジャケットの常時着用・自己救命策の確保

離岸流に注意！目指せ海の事故ゼロへ！

海水浴シーズンには海の事故が増加傾向にあるため、青森海上保安部では、海の事故防止啓発活動を行っております。

海水浴をする時は、監視員のいる決められた海水浴場や遊泳期間を守りましょう。

遊泳場所によっては沖合に流される離岸流があるので、十分に注意して下さい。

2次元コードでアクセス！

海上保安庁への緊急通報は118番

【お問合せ先】青森海上保安部交通課 ☎017-734-2422



● 郵便局からのお知らせ

現在郵便局では、熱中症による健康被害防止のため、クーリングシェルターとして、窓口ロビーを下記の通りに開放しております。お気軽にお立ち寄りください。

【郵便局のクーリングシェルター（暑さ対策一時休憩所）】

<期 間> 6月10日（月）～10月末

<対 象 郵 便 局> 風間浦郵便局・易国間郵便局

<利用スペース> エアコンの効いている郵便局の窓口ロビー等

<クーリングシェルター（暑さ対策一時休憩所）としての利用可能時間>

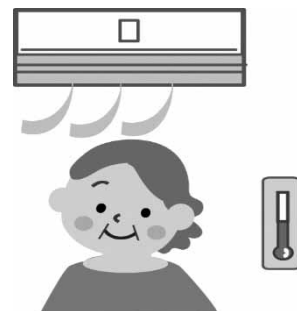
平日：午前9時～午後5時

<エマージェンシー対応（避暑中の方が不調を訴えた場合等）>

郵便局社員がご家族に連絡、救急車の要請、お水の提供等

【お問合せ先】

風間浦郵便局 ☎0175-36-2050 易国間郵便局 ☎0175-35-2050



● はまゆり学園を管理する団体を公募します

次の日程で説明会を開催しますので、指定管理者として応募を希望する社会福祉法人は、ご出席ください。なお、この説明会を欠席された場合には、応募資格がありませんのでご注意ください。

応募者の中から候補者を選定し、下北地域広域行政事務組合議会の議決を経て、指定管理者が指定されます。

【公 募 施 設】はまゆり学園

【お問合せ先】

【説明会日時】7月17日（水）午前10時30分～

下北地域広域行政事務組合 総務課

【説 明 会 場】むつ市役所第1会議室

☎0175-28-2101

● 中高年のための「再就職支援セミナー」開催

採用されるための就職活動のポイント（仕事の探し方・応募書類の作成・面接等）について、45歳以上の方に特化した内容のセミナーを実施いたします。

参加申込は電話またはメールで。参加無料（定員先着20名）

【会場・開催日】

青森会場 7月25日（木）リンクモア平安閣市民ホール 会議室1

八戸会場 7月29日（月）友の会福祉会館 2F第1会議室

弘前会場 7月30日（火）弘前市総合学習センター 3F第1研修室

【時 間】13:30～15:30 その後 希望者個別相談 ～17:00

※当セミナーは雇用保険受給資格者の就職活動として認められます。

【お問合せ先】ネクストキャリアセンターあおもり

☎017-723-6350 ✉chuukounen@ims-hirosaki.com

● 放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学では、2024年度10月入学生を募集しています。

放送大学は、BS放送やインターネットで授業を行う通信制の大学です。「大学を卒業したい」「働きながらスキルアップを目指したい」「家事・育児をしながら学びたい」「リタイア後の学びを楽しみたい」など、それぞれの目的で、様々な年代や職業の方が学んでいます。

詳しい資料を無料でお送りしますので、お気軽にお問合せください。

【放送大学の特徴と魅力】

- ・放送大学は、正規の通信制大学です。(大学卒業の資格を取得)
- ・入学試験がなく、学ぶ意欲があれば誰でも入学できます。
- ・半年の在学もOK。1科目から学べます。(約300科目を開講)
- ・負担の少ない授業料が魅力です。(1科目/2単位: 12,000円)
- ・受講から単位認定試験までオンラインでできますので、今の時代の学び方としても注目を集めています。
- ・学習センターやサテライトスペースが、様々な相談に対応します。

【出願期間】 2024年6月10日(月)～9月10日(火)

※放送大学ウェブサイトからの出願もできます。

【お問合せ先】

放送大学青森学習センター ☎0172-38-0500

八戸サテライトスペース ☎0178-70-1663

放送大学

ウェブサイト



● バスの車内事故防止についてのお願い

走行中に席を離れると、転倒など思わぬケガをする場合があります。お降りの際は、バス停留所に着いて扉が開いてから席をお立ち願います。

また、バスは安全運転に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、吊革や握り棒にしっかりおつかまり下さい。

バスの車内事故防止に皆様のご理解とご協力をお願いします。

【お問合せ先】(公社)青森県バス協会 ☎017-739-0571

● 離職者等再就職訓練「簿記・経理基礎科3」受講生の募集

【訓練内容】 Word、Excel、経理業務、簿記に関する基礎知識・技能の習得

【募集人員】 15名

【募集期間】 令和6年7月16日(火)～令和6年8月23日(金)まで

【訓練期間】 令和6年9月10日(火)～令和6年12月9日(月)

【受講資格】 公共職業安定所に求職申込を行っている方
離職者等で職業に必要な技能及び知識を習得しようとする方

【応募手続】 受講申込書に必要事項を記入し、最寄りの公共職業安定所に提出してください

【訓練場所】 青森アカウンティングスクール(むつ市金谷)

【受講料】 無料(ただし、テキスト代等は自己負担)

(テキスト代・災害保険加入費・資格試験検定料 合計35,000円程度)

※当該訓練は、訓練希望者の応募状況等により実施されないこともありますので、あらかじめ御了承ください。

【お問合せ先】 青森県立むつ高等技術専門校 ☎0175-24-1234



ほっと ジオなひとときを

全国大会だより
おもてなしの心

今年の8月30日から9月1日にかけて、むつ市を会場において「第14回日本ジオパーク全国大会」が開催されます。

前回に引き続き、全国大会を盛り上げてくださる方々に、大会に向ける熱い想いを伺いました。



蛸子 みのりさん

食べたら分かる魅力を、感じてもらいたい

蛸子さんは、東通村にある野牛漁業協同組合の総務課長。大会開催中に開かれる大交流会で外海地まきホタテを提供してくれます。

外海地まきホタテは、津軽海峡の速い潮の流れの中で育つため、とても大きく筋肉質な貝柱となり、しっかりとした歯ごたえが魅力の一つであるホタテです。刺身の切り方にも工夫があり、通常は横でスライスするそうですが、外海地まきホタテは全国的に見ても珍しい縦切り。繊維に沿って切ることで歯ごたえを活かし、一度食べたら忘れない味です。

「全国から来た人に、下北にはこんなにいろいろなところがあるんだなという、そういうお土産のような魅力を発見してもらいたい。そのお手伝いが出来ればいいなと思います。」と蛸子さんはいいます。

「力合わせたら、強いもの持ってるんだぞ」

下北は太平洋、津軽海峡、陸奥湾と3方を海に囲まれています。

「育った所も違うし風土文化だって違うかもしれない。感じ方も違うかもしれないけど、力を合わせたら、なんかひとつ、出来る気がする。」と蛸子さんはいいます。

「下北ひとつになろうねって気持ちがあれば、自然とそれがおもてなしになるんじゃないかな。」

「来たときの顔と、帰るときの顔が全然違うと、やったぜ！って感じです。魅力が伝わったんだなって。」

長谷さんは、下風呂温泉おかみの会の会長であり、下風呂温泉郷にあるまるほん旅館の女将でもあります。全国大会では宿泊先の一つとしてご協力をいただきます。

普段から、全国から来た方をおもてなしする立場にいる長谷さん。ずばりおもてなしの心とは何か伺いました。

「自分たちの住んでる地域の魅力にもっと誇りを持って、いろんな地域から来た人にこれいいよって伝えること。立派なものじゃないとおすすめ出来ないんじゃないかな、ということではなくて、それがつまらないものでも、小さいものでもいいんじゃないかな。」



長谷 雅恵さん

「未来につなげる、というのが 今、一番の課題かもしれない」

大会テーマである「ジオパークでつながる海 大地 未来」について、この全国大会を機に未来にどうつなげていきたいかを尋ねたとき、「未来…いろいろなところでたぶん悩みはみんな同じだと思うんですよ。これからどうしたらいいのかって。未来につなげるというのが、今一番の課題かもしれない。」と長谷さんはいいます。

地域としての未来を考えたときに、これから具体的にどうするか、がどこにもないことに不安を覚えたそうです。

「女将たちと話していても、結局今を一生懸命生きる、それしかないよねって。」

ですが、長谷さんは続けて、「女将たちね、すごいんですよ。」と笑って、みんな集まれば話に夢中になってそこから物事が動いていく、それが日々の原動力になっている、といいます。

「未来を考えると、いろんな所につながりを持っていた方がいいと思うんです。何か迷ったときとか、そこから答えを導き出すことも出来るし、助けていただくこととか、逆に助けることも出来るし。」

泊まりに来たお客様とは、その1回きりではなく、リピーターになってくれるお客さんが多く、SNSや電話などで、たまに連絡もとって、離れていてもつながっている感覚があるそうです。

今回の全国大会では、全国から多くの方が下北に来ます。その方たちとの出会いの中で、「今後の未来につながる何かヒントやつながりがお互いに発見できればな」と意気込みを語ってくれました。

食を好きになる、場所を好きになる、人を好きになる。そうするともう一度来たくなる。県内にいる人だけではなく、県外から来る人も、一度下北から出た人も。離れていても思い出してくれる人がいることが、自ずと未来へつながっていくのではないかと感じました。そうしたつながりをずっと大切にしていきたいですね。

風間浦駐在所広報

作成／貝森 慶樹



ツキノワグマ出没注意報発令中 !!

青森県では、ツキノワグマの出没件数の増加により、令和6年5月15日（水）から「**ツキノワグマ出没注意報**」が発令されています。

風間浦村内においても、熊の目撃が**多発**しています。

野山はもちろん、住宅街、公園、畑など、あなたの身近な場所に熊が潜んでいる可能性があります。

昨年、易国間地区の建物内に熊が侵入する事案も発生しております。

熊の被害に遭わないため、

○熊の出没情報に気を配り、出没が確認されている場所に近づかない

○山に入るときはなるべく複数で音を出しながら歩く

○熊を誘引する生ごみや野菜・果物の残りものを適切に処理するようにしましょう。



防犯・薬物乱用防止教室の実施

5月27日（月）、風間浦中学校における「**防犯・薬物乱用防止教室**」で、防犯に関する講話と防犯訓練を実施しました。

先生方も生徒の皆さんも、真剣に取り組んでいました。

防犯に対する意識や薬物乱用の危険を認識して、今後も安全安心な学校生活が送れるものと期待しています。



ミライの青森をともに作ろう

青森県警察では、**警察官B（高卒・短大卒程度）**を募集します。

受付期間は、7月16日（火）から8月30日（金）までで、第1次試験は9月29日（日）に、青森市、八戸市、弘前市で実施される予定です。

詳しくは、大間警察署（☎0175-37-2211）又は風間浦駐在所（☎0175-36-2110）までお問い合わせください。



「まだあるど！がっばどたないで五里霧中」 山岳遭難に注意 !!

毎年、山菜採りによる遭難者が後を絶ちません。近年、山菜採りの遭難の特徴としては、「**高齢者**」「**道迷い**」が多くなっています。山菜採りに出かける際は万が一の備えとして

○家族等に帰宅予定時間を知らせる

○複数で入山する、目立つ服装にする

○携帯電話、食料、雨具等を持つ

○体調が悪い時は無理をしない

などして、遭難しないようにしましょう。



大間病院だより



気をつけよう 熱中症

内科医長 田中 翔大

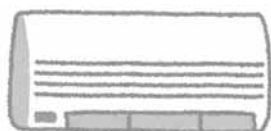
初めまして！田中翔大（たなかしょうた）と申します。この4月から、大間病院に赴任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。今回はこれからの時期に増えてくる「熱中症」についてお話ししたいと思います。大間町に住むのは初めてですが、この地域は風が強いのもあってか、6月でもまだ肌寒く驚いています。私は暑いのが苦手なので、過ごしやすく嬉しいです。しかし、これからの時期は夏に向けてどんどん暑くなっていくと思いますので、油断せず熱中症対策をしていきましょう。

北通り地域は漁業に従事される方も多いので、炎天下の中、汗をかいて働くことも多いと思います。汗をかいた分だけ水分や塩分も補給しないと、どんどん身体は脱水状態になってしまいます。特に、歳を取るにつれて体内の水分量は減っていき、熱中症の危険性は高まります。お盆にお孫さんと遊んでいる時に倒れて心配されないように、日頃から水分補給をする癖をつけていけばいいですね。足を攣ったり、めまいがしたりするのは熱中症のサインです。進行すると意識を失ったり、腎臓や肝臓といった臓器がダメージを受けたりしてしまいます。そうなる前に早めの対策を心掛けましょう。体温が上がりすぎないように、直射日光を出来るだけ避けることも大切です。帽子を被ったり、日陰でこまめに休憩するようにしましょう。さらに、屋外だけでなく家の中でも熱中症の危険があります。窓を開けたり、扇風機やクーラーをつけて室内の温度と湿度を下げるように工夫しましょう。

余談ですが、風間浦村には素敵な温泉がたくさんありますね。私はよく湯ん湯んに行きます。お風呂や温泉に入る時も水分補給を忘れずに、楽しい温泉生活を過ごして下さいね！私の奥さんは湯ん湯んで入浴中に、一緒に入っていた方とお話をしてお友達になったと喜んでいました。この北通り地域は親切な方が多くて仕事でも毎日助かっています。

これからも何卒よろしくお願いいたします！

最後まで読んで頂きありがとうございました。



健康 だより

誰でもかかる 危険性がある熱中症

熱中症は高温多湿な環境に、身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称です。いつでもどこでもだれでも条件次第で熱中症にかかる危険性があります。

ねっちゅうしょう ひ お じょうけん 熱中症を引き起こす条件

環境

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・風が弱い
- ・日差しが強い
- ・閉め切った室内
- ・エアコンがない
- ・急に暑くなった日
- ・熱波の襲来

からだ

- ・高齢者、乳幼児、肥満
- ・からだに障害のある人
- ・持病
(糖尿病、心臓病、精神疾患等)
- ・低栄養状態
- ・脱水状態
(下痢、インフルエンザ等)
- ・体調不良
(二日酔い、寝不足等)

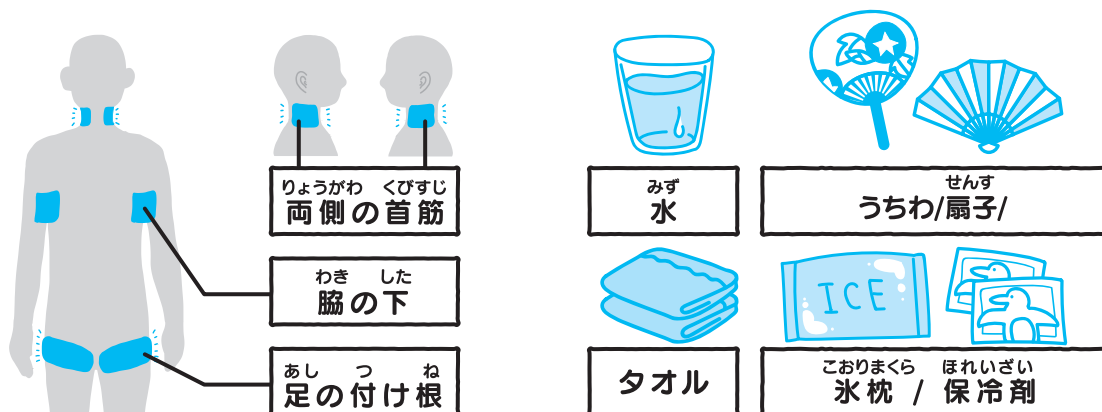
行動

- ・激しい運動
- ・慣れない運動
- ・長時間の屋外作業
- ・水分補給がしにくい

熱中症を引き起こす可能性

【参考】環境省「熱中症環境保健マニュアル2018」【作成】日本気象協会推進「熱中症ゼロへ」プロジェクト

おうきゅうしょう ち からだ ひ 応急処置 体を冷やすポイントとアイテム



日本気象協会推進「熱中症ゼロへ」プロジェクト

水をかけて、うちわ等であおぐことでも体を冷やすことができます。

何か気になること、相談したいことがあれば、村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】風間浦村役場 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

～令和6年度社会福祉協議会実施事業概要～

単位：千円

区分	事業名称	事業内容	事業費
補助・住民会費事業	法人運営事業	法人運営（理事会・評議員会運営、法務、総務、経理） 関係団体事務局運営（老人クラブ連合会、身体障害者福祉会 母子寡婦福祉会、共同募金委員会）、生活困窮者等相談業務	17,706
	ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動団体、ボランティア推進校への支援、協働	244
	福祉安心電話サービス事業	緊急通報機能付電話設置による安否確認（設置者9人）	175
	移送サービス事業	障害者、要介護者を病院等に移送（利用登録者54人）	1,156
	シルバー人材センター事業	高齢者の就業を促進し、地域を活性化（会員12人）	909
	たすけあい資金貸付事業	低所得者世帯等に対する生活費等の貸付（貸付中件数：5件）	244
	配食・見守りサービス事業	高齢者のみの世帯に配食・見守りサービスを行う（利用者26人）	4,072
共募	共同募金助成金事業	※①は前年度募金実績で県共募より事業費助成を受ける	
	①移送サービス配分	移送サービス（福祉有償運送）事業に対し、事業費を配分	420
	③NHK歳末たすけあい	85歳以上の在宅低所得単身世帯に年末おせちを配給（対象19人）	40
受託	生活福祉資金貸付事業	低所得者等への貸付を民生委員の協力により実施 ※実施主体：青森県社協（年度末貸付中件数20件）	64
介護保険事業	デイサービスセンター事業		
	①地域密着型通所介護	要介護者の入浴、給食等の通所サービス（契約者数33人）	25,488
	②通所型総合事業	要支援者等軽度の方への通所サービス（契約者数10人）	
	③生きがい活動支援	自立した方への通所サービス（現在利用者なし）	
	居宅介護支援事業	要介護者のケアプラン作成、給付管理（契約者数39人）	5,002

令和6年度 社会福祉協議会当初予算（全事業総括）

【経常支出】

単位：千円

科目	6年度	5年度	増減
人件費	37,448	35,466	1,982
事業費	9,348	8,541	807
事務費	3,277	3,114	163
貸付事業等支出	280	350	-70
助成金	230	230	0
分担金・負担金等支出	60	60	0
【B】経常支出計	50,643	47,761	2,882

A-B(経常活動資金収支差額)	751	2,230	-1,479
固定資産取得支出	0	1,846	-1,846
積立資産支出	34	34	0
当期資金収支差額	717	350	367

【経常収入】

単位：千円

科目	6年度	5年度	増減
会費収入	714	716	-2
寄附金	30	30	0
風間浦村補助金	13,324	16,638	-3,314
風間浦村受託金	2,228	0	2,228
その他補助・受託金等	90	70	20
事業収入（非介護保険）	2,955	2,359	596
貸付事業等収入	136	172	-36
共同募金配分金	460	430	30
負担金収入	0	0	0
介護保険収入	31,299	29,423	1,876
雑収入・その他の収入	148	143	5
受取利息配当金	10	10	0
基金・積立等取崩収入	0	0	0
【A】経常収入計	51,394	49,991	1,403

※1：経理区分間繰入金収入・支出（内部取引）は含まず。

※2：千円未満切り捨て

いきいき健康かざまうら21推進事業 フッ化物洗口事業 みんなでブクブク フッ化物洗口でむし歯予防！

村では平成28年度より、歯科保健対策（むし歯予防）として、小中学生の希望者を対象に集団でのフッ化物（フッ素）洗口を実施しています。



風間浦小学校では、6月4日（火）に1年生を対象にフッ素洗口開始前の事前学習がありました。能戸歯科衛生士から洗口方法について説明の後、口の中に空気を入れて膨らます練習と薬液と同じ量の水で練習をしました。また、正しいブラッシング方法についても学びました。学校で行うフッ素洗口は週1回法です。薬液を10mlで30秒「ブクブクうがい」をしてうがい液を吐き出します。

お口の健康に気をつけて歯を大切にすることで、からだ全体の病気予防にもなります。

正しいブラッシングと効果的なフッ化物の使用がむし歯予防に効果を発揮します。

風間浦村役場 村民生活課 保健・衛生グループ

45歳以上の方の転職・再就職をサポートします（無料）

就職活動のノウハウ（仕事の探し方・応募書類作成・面接対策など）を知りたい方、就職活動に不安を抱えている方など、カウンセラーがマンツーマン（予約制）でサポートいたします。お気軽にご相談ください。

※当職業相談は雇用保険受給資格者の求職活動として認められます

【青森地区】

<日 時>平日 第2・4土曜日 9:00～16:00

<場 所>ネクストキャリアセンターあおもり

青森市安方1丁目1-40 青森県観光物産館アスパム7階

【弘前地区】

<日 時>平日 9:00～16:00

<場 所>キャリアスクール I・M・S 弘前市土手町134-8

【八戸地区】

<日 時>第2・4水曜日 13:00～16:00

<場 所>友の会福祉会館 八戸市長根1丁目2-8

【お問合せ先】ネクストキャリアセンターあおもり

☎017-723-6350 ✉chuukounen@ims-hirosaki.com



私たちの村の人口

（5月末現在）

男	767人	（先月比±0人）
女	826人	（ // -3人）
計	1,593人	（ // -3人）
世帯数	844世帯	（ // +1世帯）



（5月届出分）

●お誕生おめでとうございます

今月はありません

●お悔み申し上げます

木下みささん	（94歳）	蛇浦
佐々木貞夫さん	（69歳）	易国間
嘉賀きくさん	（88歳）	桑畑